

お名前 (黒田杏菜 )

習った芸能(大槌虎舞、津軽石さんさ、金津流浦浜獅子躍、田東鎧念仏剣舞、赤保内駒踊り、十一日町えんぶり)

1) 三陸の芸能を習ってみていかがでしたか？

有難いことに6団体全て受けさせていただき、同じ三陸からなる芸能ですが各団体全く異なった非常に個性の豊かな美しい表現たちに、毎回心を打たれました。

2) 今回はオンラインでの芸能体験でしたが、率直にいかがでしたか？良かった点、困った点をお聞かせください。(応募、事前準備、受講のことなど)

私は、三陸国際芸術祭のフェイスブックをフォローしていたため偶然今回の募集を発見しました。応募はとても簡単でした。すぐ定員いっぱいになってしまうかと思っておりましたので、全団体受けさせて頂き、とても有難かったです。

事前準備に関しましては、扇は幸い持ってあり、他の道具に関しては家にあるもので対応しましたが、やはり道具は簡易的でもあったほうが良いと思いました。

受講に関しては、予想していたよりもちゃんとオンラインでも、習うことができ、驚きました。それは主催者側と芸能団体側どちらもすごくちゃんと準備して下さったからだと思います。特に始めの実演は、録画の映像を見るのとは全く異なる、ライブの迫力があり鳥肌がたちました。とても貴重な経験をさせて頂きました。

時々音声小さく、音質によって聞き取れないことがありましたが、それは仕方がないのかなと思います。でも改善して頂けたら更に良いと思います。

もし可能であれば今回の体験を録画された映像にアクセスできると、家で練習するときにとっても嬉しいなと思います。

3) 受講をされて、ご自身のアーティスト活動において、どのような影響、意味があると思われましたか？

今回体験させて頂いた何百年も前から継承され続けている踊りたちは、誰かを救うためや、守るため、邪気を払うためや、豊作を祈るため、誰かのためや何かのために捧げる踊りでした。その踊りにある願いや、想いが芸能をする人たちの中を通し、町や自然、人の心をつなぐ力はとても深く、偉大である。少しの体験をしたその一日だけでも一部になれたことがとても嬉しかった。私も、私の周りで、誰かと願いや想い、希望を芸術や踊りを通して、通じ合う事が出来たら、それにまさる事はないのではと思いました。コロナで環境が大きく動く中、自分のしている活動の意味を再確認し、今回得た経験を生かしていきたいと思いました。

4) 今後も三陸の郷土芸能を習いたい、通いたいと思われたときに、AIR以外にどのような方法や制度があると良いと思われますか？

私も今後実際通いたいと思っております。まずは葛谷さんに連絡をしたら良いのかな？と思っておりますが如何でしょうか。AIRは初めのとりかかりとして一番良い方法だと思います。もし今後色々な情報の発信でしたり、今回のような機会がある際にはメールも頂けると、見逃さないかなと思いました。

5) 上記以外にご意見や感想がございましたら、自由にお書きください。

今回受講させて頂いたことにより一層、実際に足を運びたいという気持ちが強くなりました。来年、もしくは再来年、今回教えて頂いた町を是非訪れたいです。できれば定期的に習いに行きたいです。ありがとうございました。

ぜひ、三陸の郷土芸能に会いに来てください。ご協力ありがとうございました。